

## 第2回育友会奨励賞 2団体・6個人を表彰



▲表彰を受けた学生たちと久岡会長、前田政宏教授

第2回育友会奨励賞の授章式が11月15日、東京・九段のホテルグランドパレスで行われた。

同賞はスポーツやボランティア活動などで大学の名声を高めたもの、学術面で優れた成績を表したものなど、学生生活のさまざまな分野で、計画・行動・成果に目標を持って努力している学生・団体を支援するために02年に設けられた。

今回表彰を受けたのは夏期休暇中、海難救助を行うなど、積極的な活動を続けるサーフライフセービング愛好会や、ユニバーシアード大会で銅メダルを獲得したフェンシング部の福田佑輔くん、学術面では環境問題に取り組む金子宗一郎くんなど2団体・6個人(別表参照)。

授賞式には全国支部長会終了後の68支部長も出席し、全員の熱い拍手で祝福されるなか、久岡清太会長から激励の言葉とともに、一人ひとりに賞状と副賞が手渡された。

久岡会長は「学生生活が充実し、より一層活発になるよう、この賞が役立てばと思っています。一人でも多くの学生が応募してくれることを待っています」と話している。

現在第3回を募集中で、応募締め切りは04年1月31日(土)。  
詳細は掲示または育友会ホームページ(<http://www.ikuyuu.com/>)を。

【ニュース専修12月号8面】

## ワイクト大学A・ストラット博士「国際交流特別講演会」で講義

### 貿易の自由化と農村の貧困



ワイクト大学経済学部のアンナ・ストラット博士による国際交流特別講演会が11月20日、生田キャンパスで開催された。

室井義雄経済学部教授をはじめ室井ゼミ生ら学生約60人が出席し、英語による講演「Trade liberalization and Rural Poverty(貿易の自由化と農村の貧困)」を聞いた。通訳は同ゼミ生の大嶺ちひろさんが(4年)が務めた。

ストラット博士は、農作物の貿易の自由化によって引き起こされるダメージとして、特に発展途上国における農村の貧困問題に着目しながら、国ごとのさまざまな政策を例にあげて解説。損害に対する補償政策やインフラ整備など、補完政策の準備の実施が重要であると結んだ。講演後、学生から英語による質問も寄せられた。

【ニュース専修12月号8面】

## 中国語講演会「古都・西安の現状と西北大学」李浩教授が来校



▲講演する李浩教授

国際交流協定校である西北大学の李浩教授の来校を機に、中国語講演会「古都・西安の現状と西北大学」が10月14日、生田キャンパスで中国語履修者を中心に約30人が出席して開かれた。

中国語に触れる機会を増やし、学習意欲の向上を図ろうと中国語担当教員が中心となって開催したもの。

土屋昌明経済学部助教授の通訳で、李教授は悠久の歴史を持つ古都・西安の現状を語り、西北大学の紹介を行った。

### 「西北大寸劇事件」で古川くんがまとめ役に

国際交流センターによると本学からの長期交換留学生・古川貴倫くんは、同大学での寸劇事件に際し、日本人留学生のまとめ役として大学当局との積極的な役割を果たした、とのことである。

現在、一時帰国している古川くんへのインタビューを本紙1月号に掲載する予定。

【ニュース専修12月号8面】

## イスラームと西洋世界

パキスタン 現役政治研究の第一人者 モハメッド・ワシーム氏迎え「法学部学術講演会」開催



▲講演するワシーム教授

パキスタンのカエデ・アーザーム大学教授のモハメド・ワシーム氏を講師に迎え、学術講演会「イスラームと西洋世界」が11月12日、神田キャンパスで開催され、学生約200人が傾聴した。講師のワシーム教授はパキスタン現代政治研究の第一人者。講演は英語で行われ、通訳は広瀬崇子法学部教授が担当した。

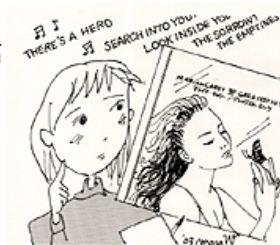
世界が直面する最大の問題となっているイスラム社会と西洋世界の対立。講演ではパキスタンのみならずイスラム社会の政策、行動、西側諸国との関係を分析しながらテロリズムの根源はどこにあるのか」などを探った。

イスラム側からの情報を聞く珍しいチャンスだけに、学生たちは熱心にメモを取り、講演後の質問も活発だった。

【ニュース専修12月号8面】

## 英語の学習10人10話 第7話 好きな歌を活用して英語を勉強しよう 上村妙子(文学部教授)

語学の学習にはモチベーション(動機づけ)が大きな役割を果たします。英語学習に対するモチベーションを高めるには、英語について自分が関心を持っているものを「教材」とするのが最も効果的な方法です。そうした「教材」として活用できるのが英語の「歌」です。今回は、マライア・キャリーの「ヒーロー」を英語学習に活用するにはどうしたらよいかについてご紹介したいと思います。



まずはこの曲のCDを、レンタルショップから借りてきます。そして、歌詞を見ずに聴いてみます。何回か聴いてみると、聴き取れない部分がわかってきます。その部分をチェックして歌詞カードを見ます。この段階では音声面での理解が目的です。次には歌詞カードをコピーして、歌詞にカンマやピリオドをつけます。そうすることで、歌詞の文構造が理解できます。そして、歌詞を日本語にしてみます。そうすると、歌詞の意味が理解できるようになります。ついで、歌詞の中に同意語など違った表現を用いて繰り返し現れてくるメッセージを探します。「ヒーロー」の場合は”There’s a hero”というフレーズがまず現れ、その後”search into your soul”、”look inside yourself”とのメッセージと”the sorrow that you know will melt away”、“the emptiness you felt will disappear”というメッセージが言葉を変えて繰り返して現れてきます。これをつなぐことによって「自分の中にいるヒーローを探し求めれば」「悲しみや虚しさは消えてなくなり未来は開ける」というこの歌のテーマが把握できるようになります。そしてこれは自己実現を目指す「アメリカン・ドリーム」を表している歌でもあることがわかります。このように歌は英語学習の格好の教材といえます。

【ニュース専修12月号8面】